



にぎわいとやすらぎの交流都市 立川

No.1473

広報たちかわ

ホームページ●<https://www.city.tachikawa.lg.jp/>
ツイッター(@tachikawa_tokyo)●https://twitter.com/tachikawa_tokyo
動画チャンネル(Youtube)●<https://www.youtube.com/user/TokyoTachikawa>

市民と市政のつながりを“わ”で表しています

【今号の主な内容】

- | | |
|--------|----------------------------|
| 2面 | たちかわ読書ウィーク |
| 3面 | 第4次長期総合計画後期基本計画を策定します |
| 4面 | ご意見をお寄せください 公共施設再編個別計画(素案) |
| 5面 | 在宅医療・介護と認知症 |
| 6・7面 | 知ってる?守ってる?自転車のルールとマナー |
| 8・9面 | 健康/スポーツ/講座 |
| 10・11面 | 催し/子ども・子育て/市民伝言板/お知らせ/募集 |
| 12面 | 食欲の秋がやってきた |

発行/立川市 編集/総合政策部広報課
立川市役所 〒190-8666 立川市泉町1156-9
Tel 042(523)2111【代表】Fax 042(521)2653

10月27日土~11月9日金 たちかわ読書ウィーク

立川市に市立図書館が設置されてから今年で40周年を迎えます。
今年の読書ウィークでは、40周年を記念した講演会のほか、おはなし会や企画展示など、さまざまなイベントを開催します。

くわしくは2面へ

い
そ
ば
に
本
を



撮影場所: 柴崎図書館

先日、羽衣町の第六小学校で総合防災訓練を行いました。自治会をはじめ、消防団、消防署、警察署、地域の団体、市民の方など、920人に参加していました。

いざというときの一次避難所は市の全小・中学校等に開設されます。避難生活者は約4万5000人を想定し、休日、夜間では各避難所の周辺に在住する市職員が開錠に当たります。そのほか、食料品の備蓄や、ハザードマップの作成、避難行動要支援者名簿の作成、帰宅困難者対策など、さまざまな「備え」をしていますが、「憂いなし」となるよう、皆さんのご協力をよろしくお願いします。

「備えあれば憂いなし」。なんと含蓄に富んだ言葉でしょう。いつ覚えたのか、小学生のころには使っていた記憶があります。近年、さまざまな災害が世界各地で発生しています。とりわけ日本では、北から南まで、地震、大雨、台風など、災害による被害が後を絶ちません。このような災害に対して、「過去に例がない」「経験したことがない」「想定外だった」などと表現されてきましたが、常に起こりうるという構えを持って対策をしなければならないと気を引き締めています。

いざというときの一次避難所は市の全小・中学校等に開設されます。避難生活者は約4万5000人を想定し、休日、夜間では各避難所の周辺に在住する市職員が開錠に当たります。そのほか、食料品の備蓄や、ハザードマップの作成、避難行動要支援者名簿の作成、帰宅困難者対策など、さまざまな「備え」をしていますが、「憂いなし」となるよう、皆さんのご協力をよろしくお願いします。

かたらい夢みらい

立川市長 清水 庄平

ご意見をお寄せください

公共施設再編個別計画(素案)

問行政経営課・内線2702



市は、老朽化の進む公共施設を再編するため、「立川市公共施設再編個別計画(素案)」(以下、再編個別計画)を作成しました。この再編個別計画について、市民の皆さんのご意見をお寄せください。

ご意見の提出方法

11月2日(金)[必着]までに、直接、または郵送、ファクス、Eメールで行政経営課(市役所2階43番窓口)内線2702 Fax(521)2653 e-g-keiei@city.tachikawa.lg.jpへ。市ホームページのパブリックコメント専用フォームも利用できます。

なお、再編モデルケースはあくまで例示案です。再編モデルケースに対するご意見は、今後のワークショップ等に活用する予定です。

再編個別計画のくわしい内容は

再編個別計画のくわしい内容は、市ホームページのほか、行政経営課、市政情報コーナー(市役所3階)、各図書館、各地域学習館等でご覧になります。

■なぜ公共施設の再編が必要なの?

公共施設を将来も使えるようにするためにには、公共施設を取り巻く「3つのリスク」に対して、早期に対応する必要があるからです。

人口リスク

今後人口増加から、段階的に減少傾向に転じ、少子・高齢化の進行が予測されます。

施設リスク

施設の老朽化が進み、10~30年後には施設の耐用年数に達するため、建て替えが必要となります。

財政リスク

税収減や、福祉にかかる費用の増加が懸念される中、今後、公共施設の建て替え・改修費用が増加し、財政状況が厳しくなることが見込まれます。

●前期検討圏域と「地域の核となる施設」

圏域	地域の核となる施設
第二中学校圏域	二小
第三中学校圏域	三小、三中
第五中学校圏域	五中、大山小、砂川学習館
第九中学校圏域	若葉小(現若葉台小)

②圏域ごとの再編コンセプトを策定 「公共施設再編計画」等で定めた分野別・地域別方針を踏まえて、各圏域の再編コンセプトを定めました。

③コストの上限に収める 現在予定されている建て替え・改修にかかる費用(コスト)の80%以内という再編コストの上限を設けました。

④コストの削減目標を設定

将来世代へ施設(機能)を引き継ぐために、再編により平成65年度までにかかる費用を約20%(約312億円)削減することを目標としました。

●コストの削減目標



削減目標を達成するために、大規模改修を中心改修に変更して費用を抑えたり、一部の施設の建て替えを前倒しして、総コストの平準化を図ります。また、世代間の負担の公平性を保つために、施設ごとにコストの上限を設定します。なお、再編を検討している間、施設の保全は原則修繕で対応し、突発的な事象が発生した場合は必要に応じて改修を行うこととします。

⑤全市施設の再編の進め方

市民体育館等の市内に1～2つしかない施設は、地域の施設とは別に、政策的な視点から、市が「施設のあり方」を検討します。

●前期に検討する全市施設の参考案

①途切れのない安心した子育てを支える拠点として、ドリーム学園と健康会館を複合化し、子ども家庭支援センター・教育支援の近くに移転することで子育て機能を集約

②歴史、文化、学習とコミュニティの一体化による新しいにぎわいの拠点として、歴史民俗資料館の展示機能を砂川学習館へ複合化

③立川公園と一体化した総合的なスポーツの拠点として、練成館を立川公園周辺または柴崎市民体育館に移転または複合化

再編モデルケースは、今後圏域ごとに市民検討を行う際の例示案です。第九中学校圏域は、まちづくりの視点から別途再編を検討するため、モデルケースは例示しません。

■再編モデルケースの内容

第二中学校圏域

第三中学校圏域

第五中学校圏域

A案

コンセプト	コンセプト	コンセプト
子育て環境の充実と学校・地域の一体化による学びの拠点	子育て環境の充実と地域の見守りによる安全・安心のコミュニティ	学びと文化、多世代交流による新しいコミュニティの形成
概要	概要	概要
▶二小に高松児童館、曙学童保育所、高松学習館、高松図書館の機能を複合化して建て替え▶高松会館を減築して建て替え	▶三小に錦児童館、錦学童保育所の機能を複合化して建て替え▶三中を減築して建て替え▶羽衣中央会館に羽衣児童館、羽衣学童保育所の機能を複合化して建て替え▶特別支援教育等施設を七小の大規模改修時に複合化	▶砂川学習館に多世代交流の機能を加え、減築して建て替え▶五中を減築して建て替え▶大山小を改修

B案

コンセプト	コンセプト	コンセプト
子育て環境の充実と多世代交流による地域・福祉コミュニティ	学校・地域の一体化による学びの拠点	学校・地域の一体化による学びの拠点と新しい地域コミュニティ
概要	概要	概要
▶二小に高松児童館、曙学童保育所の機能を複合化して建て替え▶高松会館に曙福祉社会館の機能を複合化して建て替え▶高松学習館と高松図書館を減築して建て替え	▶三小に錦学習館、錦図書館の機能を複合化して建て替え▶三中を減築して建て替え▶特別支援教育等施設を七小の大規模改修時に複合化	▶五中に砂川学習館の学習・文化の機能を複合化して建て替え▶砂川学習館を地域コミュニティ施設として減築して建て替え▶大山小を改修

10月下旬 平成31年3月下旬に、市政50周年記念憩いの場(曙町2-34)の公衆トイレの工事を予定しています。工事期間中は緑町公園のトイレをご利用ください。問公園緑地課(528)4363

立川市 知ってる? 守ってる? 自転車のルールとマナー

事故にあわない、
あわせない

自転車は気軽に利用できる乗り物ですが、ちょっとした気の緩みが重大事故につながります。
交通ルールやマナーを守って楽しく安全に利用しましょう。

問交通対策課交通企画係・内線2279

見直そう! 自転車運転のルール

自転車は車道が原則

自転車が歩道を通行できるのは
▶歩道通行可の標識(右図)
がある▶運転者が13歳未満、70
歳以上、身体の不自由な方▶交
通状況がやむを得ない場合のみです

車道は左側を通行

右側通行は禁止されています



歩道は歩行者優先

車道寄りを徐行し、歩行者の通行を妨げるような場合は一時停止しましょう



子どもはヘルメット着用

子どもの保護責任者は13歳未満の子どもにはヘルメットをかぶらせるようにしましょう



幼児用シートに乗せると
きは幼児用ヘルメットをかぶらせるようにしましょう

そのほかのルール違反

①飲酒運転禁止②二人乗り禁止③並進禁止(並進可能の標識がある場合を除く)④夜間のライト点灯⑤信号順守⑥交差点での一時停止と安全確認



運転中の携帯電話やイヤホンなどの使用
傘さし運転

ルール違反をすると

信号無視、一時不停止、酒酔い運転など、危険な違反行為を繰り返し行った場合、自転車運転者講習の受講が義務付けられます▶受講時間は3時間で、受講手数料6,000円▶命令に従わなかった場合は、5万円以下の罰金が科せられます

自転車保険にご加入を

自転車事故を起こすと、刑事上の責任(懲役や罰金など)を問われたり、多額の損害賠償などを請求される場合があります。万が一に備えて、自転車保険に加入しましょう。

TSマーク付帯保険

自転車安全整備店で購入、点検・整備をした自転車に貼付されるTSマークには、損害賠償保険・傷害保険が付帯されています。補償期間は点検・整備をしてから1年間です。

第一種TSマーク (青色マーク)



第二種TSマーク (赤色マーク)



その他の保険

自分のけがに備える傷害保険、事故による損害賠償に備える損害賠償保険があり、コンビニエンスストアやインターネットでの手続きで手軽に加入できるものもあります。また、すでに加入している自動車保険等の特約として加入できる場合もあります。

くわしくは、各保険会社や代理店等へお問い合わせください。

自転車に乗れない 小学生のための自転車教室

市内や近隣に在住・在学で、自転車に乗れない小学生(11月17日(土)午前9時~午後4時(雨天中止)場立川競輪場)50円(保険料)定20人(抽選)持昼食、飲み物(自転車は貸し出します)申10月25日(木)[必着]までに、はがき(1枚につき1人)に「自転車教室」、住所、氏名、年齢、身長、電話番号を書いて、事業課[〒190-0012曙町3-32-5立川競輪場内]☎(524)1121へ



自転車安全運転免許証交付

市内の小学3年生を対象にPTA、立川国立地区交通安全協会と連携して、自転車の安全な乗り方や交通ルールなどの講習を行っています。講習後の試験の合格者には運転免許証を交付します。



スケアードストレイト方式による交通安全教室

スマントマンによる交通事故の再現を間近で見ることで、事故の恐怖を疑似体験し、交通安全への意識を高めて、危険行為を未然に防止します。今年度も中学校3校で行います。



事故に遭遇したときは…

まずは救急車を呼ぶことや応急手当てが最優先です。その後、他の交通の妨げにならないように自転車を移動し、警察に連絡しましょう。



快適で 美しいまちに

放置自転車は景観を損ねるだけでなく、危険や迷惑も伴います。快適で美しいまちにするため自転車等駐車場を利用しましょう。

問交通対策課自転車対策係・内線2286



放置自転車数が減少

市内の放置自転車台数は年々減少し、平成29年度は307件とピーク時と比べて8割以上減少しました。これは地域の皆さんと一緒にした放置自転車対策の取り組みや、自転車等駐車場を適正に利用していただいている結果と考えられます。引き続き、自転車の放置防止と自転車等駐車場のご利用をお願いします。

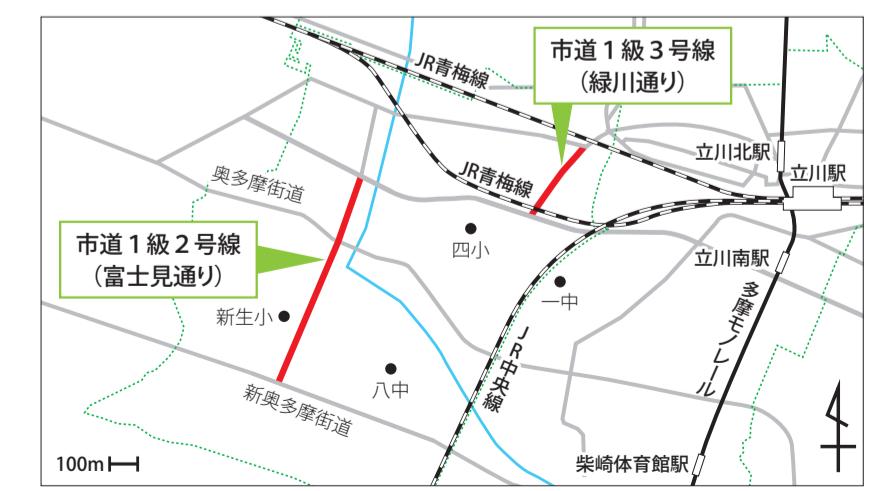
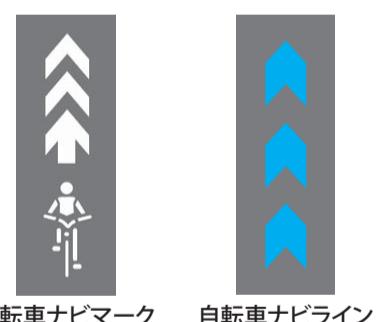
市内放置自転車台数推移



自転車走行環境設置工事を実施します

市は自転車が安全で快適な交通手段となるよう、環境整備を進めています。

自転車は車両なので、車道走行が原則です。これに基づき、自転車ナビマークや自転車ナビラインを市道1級2号線(富士見通り)の約0.75km、市道1級3号線(緑川通り)の約0.3km、市道2級9号線(江の島道)の約1.2kmに施工します。





健康

緑内障の早期発見のために検診を

眼底、眼圧、視力などの検査を行います(40歳以上の市民の方(眼科疾患で治療中の方は除く))時11月30日(金)まで場市内指定医療機関費500円(受診時に医療機関にお支払いください。生活保護世帯、住民税非課税世帯等の方には免除制度あり)申11月15日(木)(必着)までに、直接、電話、電子申請、または「緑内障検診希望」、住所、氏名、生年月日、電話番号を書いて郵送で健康推進課予防健診係(〒190-0011高松町3-22-9健康会館内)☎(527)3272へ。随時、受診票を郵送します。



20歳以上の方の無料歯科健診

歯周組織の検査や現在歯の確認をする無料歯科健診が年度に1回、指定医療機関で受診できます。75歳以上の方は飲み込みの力などもチェックします(20歳以上の市民の方(歯科で治療中の方は除く))申電話、または電子申請で健康推進課☎(527)3272へ。指定医療機関で直接申し込みもできます。指定医療機関は、市ホームページをご覧ください。

転ばぬ先の体操教室

いつまでも元気でいられるように、自宅でもできる健康体操を学びましょう。企画・運営は、健康ささえ隊の皆さん対市民の方時11月19日・26日の月曜日、午後1時30分～3時(全2回)場健康会館師東京都柔道整復師会多摩中央支部の皆さん定20人(申込順)持運動しやすい服装、飲み物、タオル申10月10日(水)から健康推進課地域支援係☎(527)3632へ

柴崎町地区健康フェア

身体測定や体力測定、骨密度測定、健康新体操、医師の講演など。直接会場へ。会場には駐車場がありません時10月28日(日)午前9時～午後1時30分(受け付けは午後1時まで)場一中持上履き間健康推進課地域支援係☎(527)3632

休日・夜間診療

保険証を忘れない

休日急患診療所(内科・小児科)
☎(526)2004

健康会館1階
▶日曜日・祝日=午前9時～午後8時45分(受付時間)

歯科休日応急診療所
☎(527)1900

健康会館2階
▶日曜日・祝日=午前9時～午後4時45分(受付時間)

立川市・立川病院 こども救急室
☎(523)2677

共済立川病院内
▶月曜～金曜日(祝日を除く)
=午後7時30分～10時(受付時間)

24時間電話案内

医療機関案内「ひまわり」☎03(5272)0303

救急相談センター
☎(521)2323

※携帯電話・ブッシュ回線からは
☎#7119も利用できます。

スポーツ

東京女子体育大学特別講座～東京2020オリンピック・パラリンピックプロジェクト

●ちゃんとやってみる!車椅子バスケットボール編 車椅子バスケットボールチーム「NO EXCUSE」から講師を迎え、競技を体験します。直接会場へ時10月20日(土)午後1時～2時30分場東京女子体育大学第6体育館(国立市)持動きやすい服装間東京女子体育大学☎(572)4131、立川市オリンピック・パラリンピック準備室・内線2680

体力アップ体操教室

健康運動指導士が指導します対市内在住・在勤のおおむね65歳以上で、医師から運動を制限されていない方時11月5日～26日の月曜日、午後2時～3時30分(全4回)場子ども未来センター費800円(受講料)定25人(抽選)申10月24日(木)(必着)までに、往復はがきに「体力アップ体操教室」、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、在勤の方は勤務先名を書いて、スポーツ振興課(〒190-0015泉町786-11泉市民体育館内)☎(529)8515へ

第127回市民あるけあるけ運動



コースは、羽村市さくら児童公園～宮の下運動公園～福生市多摩川中央公園～睦公園(認定距離11km)。累積距離100kmごとに表彰があります。直接会場へ対市民の方(小学生以下は保護者同伴。介添えの必要な方は介添者同伴)時11月23日(金・祝)午前9時30分～午後3時30分(雨天時は11月24日(土)に延期)場羽村市さくら児童公園集合(JR青梅線小作駅西口から東へ約200m)費20円(保険料)持昼食、飲み物、敷物、あるけカード(お持ちの方)間スポーツ振興課☎(529)8515

市民体育大会

参加資格、申込方法、費用等は「立川市体育協会」のホームページをご覧ください。

●バスケットボール(小学生の部) 時11月3日(土・祝)・4日(日)場泉・柴崎市民体育館間立川市バスケットボール協会・永田さん☎(536)3184

●バレー(一般男子地区対抗の部) 時11月18日(日)場泉市民体育館間立川市バレー連盟・五十嵐さん☎(524)5559

立川シティハーフマラソン2019

平成31年
3月10日(日)
開催

対16歳以上の市民の方市民優先枠500人(申込順)申10月15日(月)～31日(水)に「立川シティハーフマラソン2019」のホームページからお申し込みください(右2次元コードからアクセス可)。

問▶運営について=立川シティハーフマラソン事務局(立川市体育協会)

☎(534)1483▶申し込みについて=エントリーセンター☎03(5771)7903〔いずれも午前10時～午後5時(土曜・日曜・祝日を除く)〕

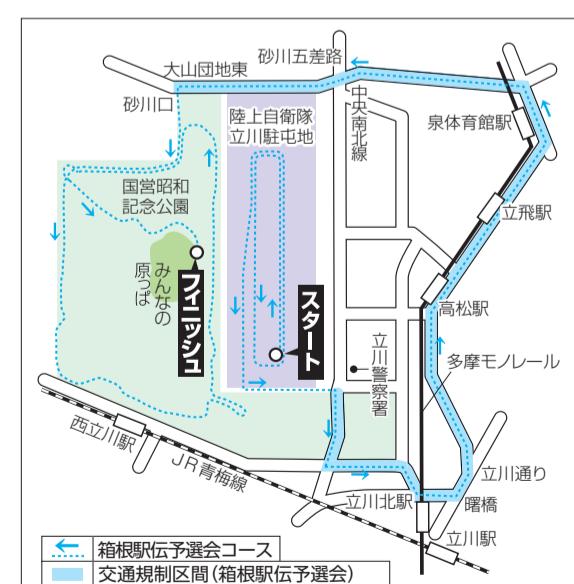
◆大会ボランティアも募集中

くわしくは大会ホームページをご覧ください。

10月13日(土)
午前9時35分
スタート

熱い声援で大会を盛り上げましょう!

箱根駅伝予選会 第95回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会



●スタート地点(立川駐屯地滑走路)への入

場方法 国営昭和記念公園に入場し、立川駐屯地の通用門から入ってください。立川駐屯地の正門からは入場できません。

●交通規制にご協力を

周辺道路では、午前9時35分～10時35分の間、交通規制が行われます。ご協力をお願いします。

●横断幕やのぼり旗で選手を歓迎

JR立川駅南北自由通路では、歓迎の横断幕や出場大学ののぼり旗を掲出し、予選会を応援します。

問立川観光協会☎(527)2700

健康のためのくすり学フェア



楽しながら正しい薬の知識を身に付けましょう。立川市薬剤師会と共催。直接会場へ時10月21日(日)午前10時～午後3時場女性総合センター1階健康サロン・ギャラリー▶薬剤師による薬の相談(ジェネリック医薬品で薬代が安くなるか、など。お薬手帳をご持参ください)▶骨密度測定▶HbA1c測定(糖尿病関連の測定)▶体脂肪測定▶筋肉量測定▶栄養相談▶薬物乱用防止教室など間市健康推進課業務係☎(527)3632

健康日程表

①健康相談 個別予約制(1人30分)。電話で健康推進課へ。会場は健康会館

●総合健康相談 保健師・管理栄養士が相談に応じます。

受付時間=10月18日(木)午後1時20分～2時50分

●栄養相談 管理栄養士が相談に応じます。

受付時間=11月6日(火)午前9時20分～10時50分

②親と子の健康相談 直接会場へ受付時間=午前9時30分～10時45分

●健康会館=10月24日(水)

●健康会館=11月28日(水)

保健師・助産師・心理相談員・栄養士・歯科衛生士が相談に応じます。心理相談員の相談は、原則予約制。空きがある場合は、当日受付可。10月24日、11月28日の午前10時～10時30分は、9～11か月児を対象とした離乳食後期教室を開催。直接会場へ。

③乳児(3～4か月児)・1歳6か月児・2歳児歯科・3歳児健康診査

健康診査は、該当月齢の翌月です。対象者には、個別に通知します。通知の届いていない方はお問い合わせください。集団健診のため、発熱や体調不良、感染症にかかっている場合はご遠慮ください。次回日程についてはご相談を。

各相談・健康診査の会場の駐車場は台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください間健康推進課①☎(527)3272、②③☎(527)3234


講座

マークは郷土の理解を深める講座などを行う「立川市民科」です。

ペットと飼い主のための防災講座

東日本大震災の動物救護所の実態から、ペットの災害対策を学びます。



いざというときに助けあえるように飼い主同士のネットワークについても考えます 時11月17日(土)午後2時～4時 場総合福祉センター 師ペット防災チーム・福島正人さん 定35人(申込順) 申11月12日(月)までに電話、または住所、氏名、電話番号、ペットの種類を書いて、ファックス、Eメールで立川市社会福祉協議会地域づくり係☎(540)0205 Fax(529)8714 e-dai1 chiku@tachikawa-shakyo.jpへ

自慢のパパになろう大作戦～パパであることを楽しもう！

NPO法人ファザーリング・ジャパン代表の安藤哲也さんの講義(2回)と、遊び方の実技(1回)で学びます 対0歳～3歳くらいの子どもの父親 時①11月10日②11月24日③12月8日の土曜日、午後2時～4時(全3回) 場①②総合福祉センター③幸児童館 定15人(申込順) 保若干名(0歳～3歳) 申10月10日(水)から市民活動センターたちかわ☎(529)8323へ

消費生活講座

いずれも 申10月10日(水)から生活安全課消費生活センター係☎(528)6801へ

●教育費にはこう備えよう 大学進学に向け、奨学金に頼らないための知恵と工夫を学びます 時11月5日(月)午前10時～正午 場女性総合センター 師ファイナンシャルプランナー・太矢香苗さん 定30人(申込順) 保5人程度(1歳～学齢前)

●家事と家計の講習会～ちょっと聞きにくいお金の話 時11月13日(火)午前10時～正午 場女性総合センター 師多摩友の会生活講習グループの皆さん 定35人(申込順) 保5人程度(1歳～学齢前)

第60回立川まつり国営昭和記念公園花火大会

11月23日(金・祝)開催決定

台風の影響を考慮し、中止した花火大会を次の日程で開催します。くわしくは「立川まつり国営昭和記念公園花火大会」のホームページをご覧ください 時11月23日(金・祝)午後6時～7時(荒天中止) 場国営昭和記念公園みんなの原っぱほか 告立川まつり国営昭和記念公園花火大会実行委員会☎(527)2700

アートソポーター養成講座

「文化芸術を書いて応援！」をテーマに、文章や写真をブログやSNSで発信する効果的な方法を学びます 対18歳以上の方 時下表の通り 場女性総合センター 定各10人(抽選。市内在住・在勤・在学で、全回参加できる方を優先) 申10月31日(水)までに、Eメールで件名「アートソポーター養成講座申し込み」、氏名、在住・在勤・在学の別、参加を希望する回を書いて、立川文化芸術のまちづくり協議会事務局(市地域文化課内) e-chiikibunka-t@city.tachikawa.lg.jpへ 間たちかわ創造舎☎(595)6347

日時	内容
11月18日(日) 午後2時～4時	ライターの仕事
12月9日(日) 午後2時～4時	SNSの傾向と対策
平成31年1月13日(日) 午後2時～5時	記事作成の方法
2月10日(日) 午後2時～5時	インタビュー術

トールペイントでクリスマスを飾ろう

時11月15日(木)午前10時～正午 場幸学習館 師日本デコラティブペインティング協会講師・難波敦子さん 費800円(材料代) 定12人(申込順) 保若干名(1歳～学齢前) 申10月10日(水)から幸学習館☎(534)3076へ


東京女子体育大学公開講座

●成人講座「おとのラジオ体操」 ラジオ体操第一で美ボディを作りましょう 時11月24日(土)午後2時～4時 場東京女子体育大学(国立市) 師同大学教授・秋山エリカさん 費200円(傷害保険料) 定35人※ 申「おとのラジオ体操」、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を書いて、はがき、ファックス、Eメールで東京女子体育大学地域交流センター(〒186-8668住所記入不要)☎(572)4324 Fax(572)4317 e-chiiki@twcpe.ac.jpへ ※開催1か月前に定員を超えた場合は抽選、超えない場合は1週間前まで申込順 告生涯学習推進センター☎(528)6872へ


市内文化財散歩～立川の古村を歩く

諏訪神社、普済寺、満願寺跡などの由緒ある史跡を散策します(約6km) 対小学生以上の都民の方(小学生は保護者同伴) 時11月11日(日)午前9時～午後1時ごろ(小雨実施) 場JR立川駅南口集合、歴史民俗資料館解散 師文化財保護審議会副会長・白川重敏さん 定20人(申込順) 特歩きやすい服装、雨具、帽子、飲み物、カメラ(お持ちの方) 申10月10日(水)から歴史民俗資料館☎(525)0860へ


ストレスケアのためのセルフカウンセリング体験講座

ストレスに上手に対処することで心身の健康増進を図る方法を学びます。企画・運営はNPO法人認知行動カウンセリング研究会 時11月10日・24日、12月1日・15日の土曜日、午後1時30分～3時30分(全4回) 場女性総合センター 師臨床心理士・横内弥生さんほか 定16人(申込順) 保若干名(1歳～学齢前) 申10月10日(水)から生涯学習推進センター☎(528)6872へ

乙女たちの護身術

今の若い女性を取り巻く社会の状況(性犯罪等)を学び、護身術の実習をします。企画・運営はBody and Soul 対中学生以上の女性 時11月17日(土)午後1時30分～3時30分 場女性総合センター 師護身インストラクター・森山奈央美さん 定20人(申込順) 保5人程度(1歳～学齢前) 申10月10日(水)から男女平等参画課☎(528)6801へ


みんなで考えよう～多文化子育て家庭が直面する課題

多文化な子育て環境にある家庭の現状や、直面している課題などを学び、多文化共生に適した地域づくりと一緒に考えます 時11月17日(土)午前10時～正午 場女性総合センター 師東洋大学教授・南野奈津子さん 定30人(申込順) 保若干名(1歳～学齢前) 申10月10日(水)から生涯学習推進センター☎(528)6872へ

たちかわ市民講師フェア～アートフェスタ

さまざまな分野で専門的な知識や技能を持つ生涯学習市民リーダーの皆さんによるアートフェスタ。市民講師として市に登録している方の作品などを紹介します。この機会に、学習グループや地域のイベントで活躍できる市民リーダーを見つけてください。直接会場へ。体験コーナーもあります。申込方法等くわしくは市ホームページをご覧ください 場女性総合センター

●作品展示 絵画、クラフト、水墨画、きりえ、プリザーブドフラワー、篆刻、仏像彫刻、食器の絵付け、パッチワーク、ボビンレース、書道、ちぎり絵など、15人の作品を展示 時11月5日(月)～11日(日)、午前10時～午後5時(初日は午後1時から、最終日は午後3時まで)

●音楽&パフォーマンス 草笛、ハーモニカ、キーボード、ボディーパーカッション、気功、尺八、科学体験(蛍光物質をさがそう)など 時11月10日(土)午前10時～午後4時 時11月11日(日)午前11時～午後2時 告生涯学習推進センター☎(528)6872

ボイストレーニング入門

よく響き、聞き取りやすい声を出すための練習法を学び、後半は昭和歌謡を歌います。企画・運営は生涯学習市民リーダーの会 時11月17日(土)午前10時～正午 場砂川学習館 師合唱団講師・田ヶ谷省三さん 費300円(受講料) 定35人(申込順) 特動きやすい服装、飲み物 時10月10日(水)から砂川学習館☎(535)5959へ

障害者理解講座「見えないってどういうこと？」

視覚障害者のホーム転落事故などの社会問題について話を聞き、視覚障害について理解を深めます 時11月20日(火)午後2時～4時 場市役所2階208・209会議室 師日本点字図書館館長・長岡英司さん 定30人(申込順) 申10月10日(水)から生涯学習推進センター☎(528)6872へ

アール・ブリュット立川2018

多摩地域で活動する、障がいのある才能豊かな作家のアート展です。創造力の限りを尽くし、魂を込めて表現された「こころが描くアート」は、観る人に感動を与えます。くわしくは「アール・ブリュット立川」のホームページをご覧ください。直接会場へ 時10月24日(水)～29日(月)、午前10時～午後7時30分(5階特別室のみ最終日は午後5時まで) 場伊勢丹立川店5階特別室・2階ギャラリースクエアほか 告アール・ブリュット立川実行委員会☎080(4000)5197、市地域文化課・内線4501




催し

マークは郷土の理解を深める講座などを行う「立川市民科」です。

企画展「空の都 たちかわ～立川飛行場の歩み」

立川の近現代史は立川飛行場の歩みとともにありました。米軍立川基地の返還から40年の時を経て、その歴史を振り返ります。直接会場へ展示=10月23日(火)～12月2日(日)、午前9時～午後4時30分(月曜日を除く)▷展示解説=10月27日(土)、11月18日(日)、12月1日(土)、午後2時から歴史民俗資料館特別展示室間歴史民俗資料館☎(525)0860

立川市役所ロビーコンサート


国立音楽大学学生によるトロンボーン四重奏“MAST Quartet”。出演は宮本剛さん、安達文香さん、千葉美紗希さん、白井美恭さん。曲は「長崎は今日も雨だった」ほか。直接会場へ10月25日(木)午後0時20分～0時50分場市役所1階多目的プラザ間立川市地域文化振興財团☎(526)1312

たふめぐ。スタンプラリー

立川市、昭島市、福生市で創業した30の個性豊かなお店を巡るスタンプラリー。スタンプを集めると抽選で豪華な景品がもらえます。くわしくは「たふめぐ。」のホームページをご覧ください(右下2次元コードからアクセス可)10月15日(月)～11月30日(金)間産業観光課商工振興係・内線2644


八ヶ岳山荘バスツアー

秋の甲州路を巡ります。2回の昼食付きです対市内在住・在勤・在学の方と家族時11月19日(月)午前8時30分～20日(火)午後6時30分ごろ(1泊2日)場▷1日目=ファーレ立川集合～猿橋～笹ご茶屋(昼食)～昇仙峡～八ヶ岳山荘着▷2日目=山荘～みずがき湖～河口湖～ふくふく(昼食)～秩父宮記念公園～えびせんべいの里～立川着費大人17,500円(65歳以上の方は16,500円)定45人(申込順)最少催行人数35人)申10月10日(水)午前10時～22日(月)に株式会社スタービジョン☎042(352)3121へ

イベント企画は株式会社レストラン・ピガール(八ヶ岳山荘指定管理者)、旅行企画・実施は株式会社スタービジョン(旅行業登録:東京都知事登録旅行業第2-5630号)添乗員が同行します。キャンセルには料金がかかる場合があります。

古民家園でお茶を楽しみませんか

茶たでは、生涯学習市民リーダー・鎌田美貴子さん。直接会場へ10月25日(木)午前11時～午後1時(受け付けは午後0時30分まで。材料がなくなり次第終了)場川越道緑地古民家園費お菓子付きは実費300円間歴史民俗資料館☎(525)0860

立川あにきゃん2018

商店街発、サブカルチャー融合イベント。コスプレ、痛車、声優トークショー、キャラクタースタンプラリー、グッズ販売など。くわしくは「立川あにきゃん2018」のホームページをご覧ください。立川あにきゃん実行委員会が主催。直接会場へ10月20日(土)午前10時～午後4時場サンサンロード(曙町)間実行委員会事務局☎(525)3222、市産業観光課商工振興係・内線2645

ファミリーコンサート

出演は、李文佳さん(ヴァイオリニン)、大嶋千暁さん(ピアノ)時11月10日(土)午後2時～3時30分(午後1時30分開場)場高松学習館定80人(申込順)保5人程度(1歳～学齢前)申10月10日(水)から高松学習館☎(527)0014へ


うたごえ広場 in 錦学習館・季節の花

懐かしい歌と一緒に歌います。簡単な体操も行います時11月1日(木)午後2時～3時30分場錦学習館師立川オペラアカデミー会員・丸山和子さん、鶴岡亜紀さん定70人(申込順)申10月10日(水)から錦学習館☎(527)6743へ

たちかわまちの案内オリジナル観光まち歩き「秋の屋外アートと昭和記念公園散歩」

英語・中国語の通訳付きです対人の方時11月11日(日曜日)午前9時～午後2時～3時30分場立川駅北口デッキ丸花壇集合費900円(保険料、入園料)申氏名、携帯電話番号、Eメールアドレス、話せる言語を書いて、Eメールで立川観光協会☎(527)2700e-mail:y.inoue@tachikawa.or.jpへ

多摩4市合同就職フェア

ハローワーク立川、立川市、小金井市、国分寺市、国立市が共催で、15社程度の面接会を開催します。申込方法、求人内容などくわしくは「ハローワーク立川」のホームページをご覧ください時10月30日(火)午後1時30分から場ハローワーク立川(緑町4-2立川地方合同庁舎)間ハローワーク立川☎(525)8615、市産業観光課商工振興係・内線2645


子ども・子育て
英語でハロウィン

英語を楽しみながらみんなでハロウィンパーティーをしましょう対市内在住の未就学児と保護者時10月31日(水)午前10時～10時40分場子ども未来センター師英語講師・ハンナ・ガルベスさん定10組(申込順)申10月16日(火)午前10時から子育て支援事務室☎(529)8664へ

オープン子ども科学あそび隊

大学生と楽しく科学の実験をします対小学3年～6年生(小学2年生以下は保護者同伴で見学のみ可)時11月24日(土)午後1時30分～3時30分場二小体育館師東京学芸大学教育学部理科教育学教室の学生の皆さん費100円(材料代)定40人(申込順)持上履き、靴入れ申10月10日(水)から高松学習館☎(527)0014へ

おもちゃの病院

子どもたちの物を大切にする心を育てるため、壊れたおもちゃを修理します。1世帯2点まで先着40点です。壊れた部品なども一緒に持ちください。部品代がかかる場合は実費負担です。直せないものもあります。直接会場へ対市内在住の方時10月27日(土)午後1時～3時場女性総合センター5階間生活安全課消費生活センター係☎(528)6801

《お詫びと訂正》

9月25日号10面の「遊びにおいでよ児童館」に一部誤りがありました。「ハロウィンパレード&パーティー」の記事中、「場高松学習館」とあるのは、「場高松児童館」の誤りです。お詫びして訂正します。

市民伝言板

この欄の情報の連絡・交渉は当事者間で市は関与しません。

まちのお知らせ

●「宇宙と生命」の謎を読み解く!連続講座 宇宙論研究会が主催。恒星、銀河などの物質だけでなく、命、心(意識)など非物質にまで視野を広げて、さまざまな謎を読み解きます。健康増進の実技もあり。1回のみの参加も可時10月21日、11月18日、12月16日、平成31年1月20日、2月17日の日曜日、午前9時35分～11時45分(全5回)場女性総合センター費各回300円(資料代)定20人(申込順)申関口さん☎(536)1273

●社交ダンス無料体験講習会 ダンス羽衣サークル(DHC)が主催。35年の伝統あるサークル。90歳の会員もプロの基本からの指導でステップを踏んでいます対ダンス経験者時10月17日(火)午後7時～9時場三中体育館定3人(申込順)申ダンスシューズ申武藤さん☎090(6316)8543

●秋の立川崖線・青柳崖線を歩こう～崖の歴史と秋の自然の贈り物 立川崖線の自然を守る会が主催。多摩川由来の崖線を歩きながら、崖の歴史と湧水について学習し、紅葉、ドングリなどを楽しめます時11月10日(土)午前10時～正午(雨天時は11日(日)に順延)場柴崎市民体育館集合～普濟寺下～山中坂下～富士見緑地解散費30円(保険料)定20人(申込順)申加藤さん☎090(3094)2983

●0歳からの親子コンサート 至誠学舎立川児童事業本部が主催。シンガー・ソングライター・玉城ちはるさんとピアニスト・高橋教予さんによる親子で楽しめるやさしさあふれるコンサートです時11月1日(木)午後2時～3時30分場たましんRISURUホール小ホール定200人(申込順)申氏名、連絡先を書いてEメールで高橋さんinfo@shiseigakuen.org

●カラオケ発表会～ルリの会・歌の集い バラード、シャンソン、カントリーネ、演歌など幅広いジャンルを楽しめます。直接会場へ時11月7日(水)午前10時30分開演場女性総合センター定196人(先着順)間佐野さん☎090(4744)1582

●第28回子どもたちにはらっぱを!砂川秋まつり 砂川秋まつり実行委員会が主催。砂川闘争を受け継ぐ広場で、秋の砂川を楽しみましょう。地元野菜、子ども工作コーナー、人形劇、つな引きほか。直接会場へ。フリーマーケットの出店者も募集しています(子どもの店也可)時11月11日(日)午前10時～午後3時場砂川秋まつりのひろば(砂川学習館前の道を南へ100m)間加藤さん☎(524)9863

●水墨画無料体験講座 砂川水墨画友の会が主催。講師・浅見泰泉さんに基礎から教わり、作品を創ります時10月20日(土)、11月3日(土・祝)、いずれも午後1時から場砂川学習館定各6人(申込順)申平井さん☎(531)0333(午後5時以降)

●公開講座「思春期の子どもたちの心」 チャイルドラインたちかわが主催。子どもと大人のはざまで不安定になりやすい思春期の子どもたちの心の特徴について話を聞きます時10月14日(日)午後1時～3時場子ども未来センター師スクールカウンセラー・山本佳奈さん費500円(受講料)定30人(申込順)申氏名、連絡先を書いてファックスで山中さんFax(531)5927

会員募集

●自力整体サークル 自分ひとりで行う整体と一緒に学びます。腰、肩、首などに痛みのある方にお勧めです。1回のみの参加も可対医師から運動を制限されていない方時毎月第4または第3金曜日、午前9時40分～11時40分場女性総合センター月1,000円定20人(申込順)申関口さん☎(536)1273

●リズム気功リラックS 自然治癒力、免疫力アップ。音楽にあわせて自分のペースでできる、がんばらなくてよい気功です時・場毎月第1・第3月曜日=高松学習館毎月第2・第4月曜日=柴崎会館月1,000円月1,500円～3,000円申渡辺さん☎090(2236)1916

●立川南空手同好会 武道の身体の使い方を学ぶことで、いざというときに身を護れるしなやかな自分をつくります対4歳～60歳代の方①毎週土曜・日曜日、午後1時30分～4時②毎週水曜日、午後6時～7時場①柴崎市民体育館②柴崎会館月大人5,000円、子ども3,000円申松木さん☎080(6790)1476

お知らせ

分譲マンション管理セミナー&相談会

時11月10日(土)①セミナー「管理組合が知っておくべき大規模修繕工事のポイント」=午後1時45分~2時45分②相談会=午後3時~4時30分場たましんRISURUホール^{1級建築士・千葉昌穂さん定}①25人②6組(いずれも申込順)申住所、氏名、マンション名、連絡先、参加人数を書いてファックス、Eメールで、東京都マンション管理士会たまむさしの支部たま西部部会Fax(553)6183eikes@suite.plala.or.jpへ同部会事務局Fax(552)5673、市住宅課・内線2562

地域懇談会～第5次地域福祉市民活動計画に向けて

第5次地域福祉市民活動計画(立川あいあいプラン21)の策定に向けたグループワーク形式の懇談会です。より暮らしやすいまちにするために必要なことを参加者同士で考えます時・場▷10月21日(日)午前10時~正午=若葉会館▷10月30日(火)午後7時~9時=こぶし会館▷11月27日(火)午後7時~9時=柴崎学習館定各30人(申込順)申立川市社会福祉協議会Fax(529)8300へ

無料法律相談会

法テラス(日本司法支援センター)と弁護士会多摩支部の共催市内在住・在勤の方時10月29日(月)午前9時~午後0時10分(1人30分)場市民相談室(市役所3階)定5人(申込順)申市生活安全課市民相談係Fax(528)4319へ

くらしの相談日程

市役所Fax(523)2111

相談項目	相談日	時間	場所	連絡先		
④法律相談 相続・金銭貸借等、民事的な法律全般	第1~第4月曜日	9:30~正午	市民相談室	市民相談係 (528)4319		
	第1木曜日	13:30~16:30	女性総合センター・アイム5階			
	第2木曜日		たましんRISURUホール5階			
	第3木曜日		市民相談室			
	第4木曜日		立川タクロス1階			
④相続・登記・成年後見等	第1・第3・第4火曜日	13:30~16:30	市民相談室 (528)4319	市民相談係 (528)4319		
④税務相談 所得税、相続税、贈与税等	第2・第4水曜日	13:30~16:25				
④家事相談 夫婦間、親子間、離婚問題等	第1~第4木曜日	9:20~正午				
	第1・第3火曜日	13:30~16:10				
	第2・第4火曜日					
④不動産相談 不動産の売買、賃貸借契約等	第2・第4水曜日	13:30~16:30	市民相談室 (528)4319	市民相談係 (528)4319		
④交通事故相談	第1水曜日	13:30~16:00				
④行政手続相談 在留資格・帰化、相続・遺言	第2火曜日	9:20~正午				
④犯罪被害者等支援相談	月曜~金曜日	8:30~17:00 (正午~13:00を除く)				
④公益通報者保護相談 (外部通報窓口)						
④人権悩みごと相談 不当な扱いいやがらせ等	第1水曜日	9:30~11:45	女性総合センター・アイム5階 (528)6810	男女平等参画係 (528)6801		
④行政相談 国等への苦情、要望等	第3水曜日					
④消費生活相談 契約トラブル、商品知識、架空請求、多重債務	月曜~金曜日 (第3木曜日は電話相談のみ)	9:00~16:00 (正午~13:00を除く)				
④カウンセリング相談	火曜・水曜・土曜日 (土曜日は電話相談のみ)	13:00~17:00				

行政相談週間

10月15日~21日は行政相談週間です。以下の窓口では国の仕事(生活保護、年金・保険、登記、雇用、道路・河川など)に関する相談を受け付けています。相談は無料で、秘密は守られます。

●行政苦情110番 電話かファクスで総務省行政相談センターきくみみ東京Fax(09)0110(PHS・IP電話の方はFax(03)(3363)1100)Fax(03)(5331)1761へ

●行政相談委員 ▶栗原聰=羽衣町 Fax(521)3733(勤務先)▶滝島栄次=砂川町Fax(536)6549▶田中義則=幸町Fax(537)2814▶市川美智子=高松町Fax(525)1849《順不同・敬称略》

●行政相談(事前予約制) 時毎月第3水曜日、午前9時30分~11時45分場市民相談室(市役所3階)間生活安全課市民相談係Fax(528)4319

東京たま広域資源循環組合入札参加申請の受付

平成31・32年度の工事・物品買い入れ等の入札参加申請を受け付けます。くわしくは「東京たま広域資源循環組合」のホームページをご覧ください▶受付期間=10月19日(金)~11月1日(木)間東京たま広域資源循環組合総務課Fax(597)6151

障害基礎年金～受給にはご相談を

国民年金加入中や20歳前に初診日がある病気やけがによって、一定程度の障害状態にある場合は、請求により障害基礎年金が受けられます(老齢基礎年金を受給していない方に限ります)。障害年金を受給するためにはさ

まざまな要件があります。相談には時間がかかる場合もあるため、あらかじめ電話予約をした上でお越しください間市保険年金課国民年金係・内線1394、日本年金機構立川年金事務所Fax(523)0352

募集

たちかわ真夏の夜の演劇祭参加劇団

▶参加資格=多摩地域を活動の拠点とする演劇団体および個人で、実行委員会に参加できる(平成31年1月から1年間)▶演目=たましんRISURUホール小ホールで原則として2回上演可能な2時間程度(休憩含む)の演目▶選考=内容、過去の参加回数、地域性などを基準に選考▶開催期間=平成31年8月1日(木)~9月1日(日)▶費用=参加費、会場料、付属設備使用料は無料。照明・音響など公演に関する費用や人件費は自己負担▶申込方法=12月11日(火)(必着)までに、郵送、ファックス、Eメールまたは直接、申込用紙(「立川市地域文化振興財団」のホームページからダウンロードも可)をたちかわ演劇祭実行委員会(〒190-0022錦町3-3-20立川市地域文化振興財団内)Fax(526)1312Fax(525)6581elengekisai@tachikawa-chihibunka.or.jpへ

ふれあい作品展出展者

平成31年1月21日(月)~25日(金)に開催する「ふれあい作品展」の出展者を募集します。作品内容は書道、絵画、写真、文芸、造形など。1人2点まで対60歳以上の市民の方申11月5日(月)までに、各福祉会館で配布する所定の

申込用紙を、立川市老人クラブ連合会(柴崎福祉会館内)Fax(521)3733へ

東京2020大会ボランティア

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のボランティア募集が9月26日から始まりました。東京2020大会ボランティアは、競技会場や選手村等で大会運営に携わる「大会ボランティア」と空港や都内の主要駅等で観光・交通案内等に携わる「都市ボランティア」があります。くわしくは、大会ボランティアは「東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会」のホームページを、都市ボランティアは「東京ボランティアナビ」のホームページをご覧ください間オリンピック・パラリンピック準備室・内線2680

はじめてのボランティア体験 ～たちかわ楽市編

学校、家庭、職場ではできない体験ができます。たちかわ楽市でボランティアをしませんか対小学生以上の方時11月3日(土・祝)午前9時~正午間国営昭和記念公園みどりの文化ゾーン定10人(申込順)申電話、または住所、氏名、電話番号を書いて、ファックス、Eメールで市民活動センターたちかわFax(529)8323Fax(529)8714e shimin@tachikawa-shakyo.jpへ。右2次元コードからも申し込み可。

たちかわ競輪開催日

- 10月13日~15日(立川FII、千葉記念を併売)
- 10月16日(千葉記念を場外発売)
- 10月22日~24日(立川FIガールズ(関東カップ))

開催案内・レース結果 Fax(0180)(994)223~5

予=予約制 直=直接会場(先着順) 申=電話相談 祝日はお休み

相談項目	相談日	時間	場所	連絡先
総合福祉センターでの各種相談	成年後見相談	第2土曜日	13:00~16:00	総合福祉センター
	相続相談	第2・第4火曜日		
	法律相談	第3土曜日		
	アルコール相談	第2・第4水曜日		
	くらしや仕事の相談	月曜~金曜日		
予直女性相談	精神障害者の家族相談	第2月曜日(祝日の場合は第3月曜日)	8:30~17:00 (正午~13:00を除く)	生活福祉課・内線1545
	母子相談	月曜~金曜日		
	ひとり親家庭の相談			
	子ども総合相談受付	月曜~土曜日		手当・医療費給付係・内線1345
	子育て家庭の相談	月曜~土曜日		
予直発達相談	発達相談	月曜~金曜日、第1・第3土曜日	9:00~17:00	子ども未来センター
	教育・就学相談	月曜~土曜日 (就学相談は第2土曜日のみ)		
	乳幼児期の相談	月曜~金曜日		
	中国語	第1・第4土曜日		
	英語・ポルトガル語	第2土曜日		
在日外国人相談	英語	第3・第5土曜日	13:00~16:00	女性総合センター・アイム5階
	第1土曜日は行政書士と生活相談員、第2・第3土曜日は行政書士、第4・第5土曜日は生活相談員が対応			

広報たちかわ



「私たちの憩いの場」
ペンネーム いつちゃん(富士見町)

たまがわ・みらいパークの子育てひろばで撮影した一枚。広々としたスペースと、家にはないおもちゃに満足げな息子。ママ友にも会えるので、私にとっての交流の場でもあります。

大人のパンケーキ

定番のパンケーキではなく、デザート系や大人向けにアレンジしたものを作ります。
企画・運営は生涯学習市民リーダーの会。

時11月22日(木)午前10時～午後1時
場柴崎学習館
師生涯学習市民リーダー・井口あつ子さん
費800円(受講料、材料代)
定16人(申込順)
持工プロン、三角巾、タオル、マスク

申10月10日(水)から柴崎学習館☎(524)2773へ

楽し♪美味し♪ 地元野菜のだんご汁交流会

地元野菜を使つただんご汁を作つて、砂川学習館の利用者と一緒に食べながら交流します。この交流会は、郷土の理解を深める「立川市民科」です。

対小学3年生～おおむね18歳の方
時11月10日(土)午前10時～午後1時
場砂川学習館
師料理愛好家・清水久男さん
費100円(材料代)
定10人(申込順)
持工プロン、三角巾、タオル

申10月10日(水)から砂川学習館
☎(535)5959へ

食欲の秋が やつできた

子どもと食べる手作りおやつ

幼児向けのおやつを作り、子どもと一緒に食べます。栄養士を交えて食事についての情報交換も。作っている間は保育になります(15人。飲み物持参)。この催しの開催のため、「にじっこ子育てひろば」は、午後お休みです。

対1歳～学齢前の子どもと保護者
時11月1日(木)午後1時30分～3時30分
場西砂学習館
師栄養士・肥後真理子さん
費1組500円(材料代)
定15組
(申込順)
持工プロン、三角巾、タオル

申10月10日(水)から西砂学習館
☎(531)0431へ

鬼うまフェス

参加店舗を回つて店長・店主を紹介するトレーディングカードを3枚集めた方に「オニ公園ストラップ」を進呈します(先着50人)。このストラップを期間中に各店舗で提示すると特典が受けられます。また、公園イベントでは、ライブ演奏や飲食ブースもあります。くわしくは、お問い合わせください。

時10月15日(月)～31日(水)(公園イベントは10月21日(日))
場錦商店街各参加店舗(公園イベントは錦第二公園
(オニ公園))

問鬼うまフェス実行委員会
中国料理五十番☎(522)7472、市産業観光課商工振興係・内線2645

《広告欄》